

“ 二七熱中症 =脳梗塞= ”

80歳代女性

【現病歴】

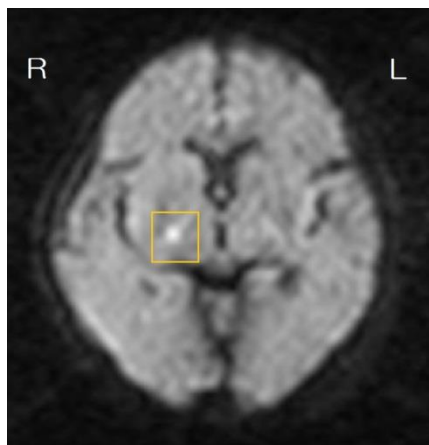
昨日の昼過ぎに庭で仕事を行っていた。水分を摂取するように心掛けていたが、口渇が少ないために水分摂取量が少なかった。暫らくして、右側頭部に拍動性の鈍痛を感じた。休憩していたら、5分ほどで治まった。昨日夕方、家事仕事を行っていたとき、動揺性メマイを生じた。横臥して安静にしていたら、15分ほどで動けるようになった。その後から、頭重感、左手足のシビレがある。今朝から、右顔面にもシビレを感じる。

【神経学的所見】

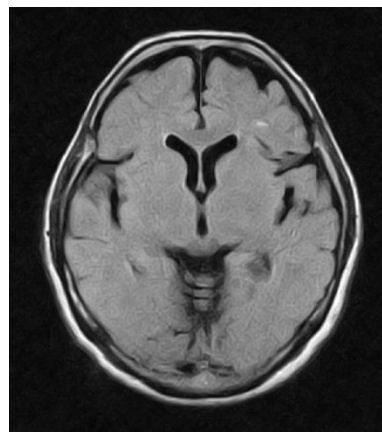
意識清明で、言語明瞭であった。瞳孔は正円同大（正常大）で、対光反射は両側とも敏であった。眼位および眼球運動は正常で、複視、眼振はなかった。顔面の知覚および運動に左右差はなかった。カーテン徴候はなかった。嚥下障害はなかった。挺舌時、偏位は認められなかった。両側とも粗大力は保たれており、左右差を認めなかった。両手とも第5指徴候は陰性であった。手の回内・回外運動が左側で拙劣であった。知覚機能に左右差を認めなかった。深部腱反射に左右差はなく、病的反射は認められなかった。平衡機能検査では、つぎ足歩行が不安定であった。

【頭部MRI検査】

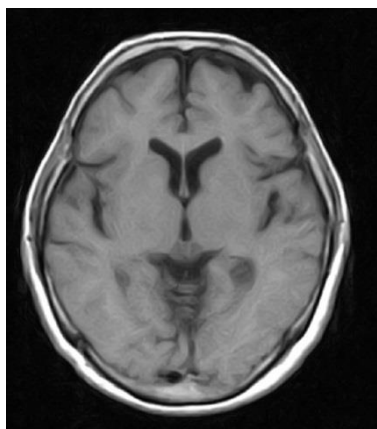
右大脳基底核部に、新しい異常信号域を認めた（黄枠線内）。



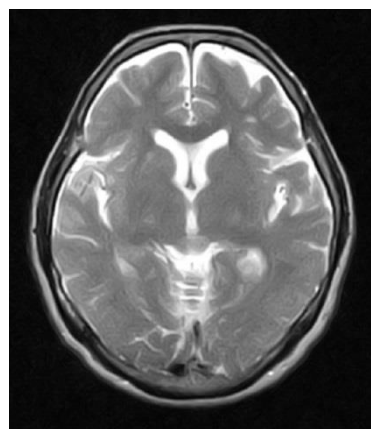
DWI（拡散強調画像）（水平断像）



Flair（水平断像）



T1（水平断像）



T2（水平断像）